



※農業委員会だよりは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

令和5年度北五地区農業委員会大会



議案発表をする五所川原市農業委員の金谷広大さん



呼びかけをする鶴田町農業委員会 川村博行会長職務代理者

8月17日、中泊町総合文化センター「パルナス」において、北五地区農業委員会協議会(森義博会長)主催による、令和5年度北五地区農業委員会大会が開催されました。

大会には、構成市町の板柳町、鶴田町、中泊町、当市の四市町の農業委員、農地利用最適化推進委員のほか、農業団体及び関係者など約120名が参加しました。

冒頭、永年にわたり地域農業の振興に尽くされた功労者として、農業委員6名の方へ表彰状が贈呈されました。

各市町の農業委員からは議事として、四件の議案が提出され、原案どおり可決されました。

- ①『多様な新規参入者の確保・育成に関する要望』(中泊町農業委員会 小野美恵子委員)
- ②『多様な農業人材(中小規模・家族経営)への支援・施策に関する要望』(鶴田町農業委員会 瀬戸弘之委員)
- ③『放任園地発生防止対策』支援の継続・拡充に関する要望』(板柳町農業委員会 米澤康春委員)
- ④『耕作証明書のDX推進について要望』(五所川原市農業委員会 金谷広大委員)

最後に、大会宣言が満場一致で承認され、決議事項実現に向けた運動を展開することを宣言し、参加者全員のガンパロー三唱で閉会しました。

今回の大会で可決された要望事項は、全国農業委員会会長代表者集会への出席に併せて、北五地区農業委員会協議会として、直接、青森県選出国會議員に対し、要請活動を行っていく予定です。

北五地区農業委員会協議会では、今後も農業者の皆さんの声を上部組織に伝える懸け橋として活動を実施して参ります。

農業委員・農地利用最適化推進委員の募集状況について(最終公表)

令和6年3月27日の任期満了に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員を募集した結果、農業委員が25人、農地利用最適化推進委員には23人の応募がありました。

応募者の氏名等は、下記のとおりです。



農業委員の推薦及び応募の状況

番号	氏名	年齢	職業	応募方法
1	柳原 真	42	会社員、農業	応募
2	外崎 高逸	42	農業	応募
3	柳原 一夫	65	農業	応募
4	佐藤 善一	66	農業	応募
5	森 義博	71	農業	応募
6	阿部 喜代志	65	農業	応募
7	長利 藤雄	75	農業	応募
8	山形 浩一	54	農業	個人による推薦
9	一戸 孝志	68	農業	応募
10	石岡 雅樹	51	農業	応募
11	相馬 孝雄	55	会社員	応募
12	工藤 昇	78	無職	応募
13	小林 達英	64	農業	応募
14	鳴海 正	69	農業	応募
15	小山内 清人	64	農業	応募
16	宮崎 尚彦	58	農業	応募
17	乗田 栄一	42	農業	応募
18	中谷 徳善	68	農業	応募
19	白戸 裕文	51	会社員	応募
20	佐藤 敬道	45	農業	応募
21	伊藤 美穂子	60	団体職員、農業	応募
22	角田 里美	55	農業	応募
23	小野 列子	65	農業	応募
24	佐藤 由紀	44	農業	応募
25	今 貴洋	40	農業	応募

農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況

番号	氏名	年齢	職業	担当地区	応募方法
1	柳原 真	42	会社員、農業	東	応募
2	長利 藤雄	75	農業	市浦	応募
3	福土 浩樹	70	農業	南	応募
4	高橋 誉一	59	農業	南	応募
5	石岡 則秋	70	農業	東	個人による推薦
6	岩淵 貴仁	43	農業	南	応募
7	松本 浩幸	51	農業	北	応募
8	金谷 広大	32	農業法人役員	東	応募
9	三浦 大	48	農業	市浦	応募
10	奈良 正	68	農業	北	応募
11	高橋 克也	57	農業	北	応募
12	佐藤 伸一	49	農業	市浦	応募
13	櫛引 富士太郎	74	農業	金木	応募
14	一戸 敏彦	65	農業	北	応募
15	小笠原 一昌	55	農業	東	応募
16	高橋 佑典	40	農業	東	応募
17	佐藤 由紀	44	農業	南	応募
18	鳴海 和実	50	農業	金木	応募
19	鳴海 博隆	56	農業	北	応募
20	千葉 達美	46	農業	金木	応募
21	松川 兼吾	44	農業	金木	応募
22	木村 真也	36	農業	北	応募
23	吉田 朋矢	41	農業	金木	応募

【問い合わせ先】農林政策課(内線2520)
農業委員会(内線2882)

～地域計画の策定に向けて～ 農業委員・農地利用最適化推進委員 合同ファシリテーション研修会開催

9月12日、市民学習情報センターで農業委員、農地利用最適化推進委員を対象に『地域計画』策定に係るファシリテーション研修会が開催されました。

この研修会は市農林政策課主催により開催されたもので、委員のほか、西北地域県民局の職員やJA職員、土地改良職員など約60名が参加しました。

冒頭で農林政策課の山田係長は、『地域計画策定に当たり、詳細で明確な地域農業の将来方針や、10年後に目指すべき農地利用の姿を描いた「目標地図」を作成することが必要になってきます。11月に開催予定の集落座談会では、委員の方々为中心的な存在となり、担い手を含めた農地所有者や地域住民からの意見を集約できるよう今回の研修会を企画しました。』と説明しました。

研修会では始めに、話し合いについての5つのポイントを学び、『否定しません。参加者は対等です。』などルールについて小山内清人会長職務代理者が『約束宣誓』をしました。

その後、9班に分かれ地域計画の策定に向け話し合いを行い、出し合ってもらった意見をとりまとめ、最後に各班毎に発表するというグループワークに取り組まれました。

研修会に参加した農業委員の石岡雅樹さんは『11月の集落座談会では、農業者や地域住民の様々な意見を集約して合意形成していけるよう活かしていきたい。』と感想を述べました。

※ファシリテーション：会議やミーティングを円滑に進める技法



約束宣誓をする農業委員の小山内会長職務代理者



各班に分かれてグループワークを行う委員たち

第30回青森県農業簿記講座の開催について

農業経営の改善を図るには、経営者自らが経営状態を知ることが重要です。複式簿記の記帳から得られる、あらゆるデータを基礎資料として、分析・診断・対策・実践することが求められます。

計画的な資金管理のもとで農業経営を行うためには、複式簿記による記帳と貸借対照表の作成が必要となります。

簿記講習を初めて受ける方はもちろん、以前受講した方がもっと詳しく学びたいという方もお気軽にご参加ください。

1 日程及びカリキュラム

日程	テーマ	学習内容
12/1(金)	簿記の仕組みと流れをつかもう	①簿記一巡の手続き (開始残高から精算表までの一巡)
12/7(木)	貸借対照表を作ろう	①固定資産、棚卸資産の評価方法 ②貸借対照表の作成方法
12/13(水)	自在に仕訳をしよう	①取引の意味と仕訳の要領 ②いろいろな取引と仕訳の仕方
12/14(木)	決算で経営成果を締めくくろう	①決算の意義と決算整理仕訳の要領 ②精算表の作成方法 ③営農上よくある取引と仕訳の仕方
12/19(火)	総合問題にトライしよう	①総合実践演習(力だめし)

2 時間 10:00~15:30

3 場所

五所川原市民学習情報センター 大教室
五所川原市字一ツ谷503-5 TEL:0173-38-5115

4 対象者

認定農業者、今後、認定農業者の申請を予定されている方、若手農業トップランナー塾生、地域リーダー(集落営農組織代
表・経理担当者)のいずれかに該当する方で、全日程に参加できる方

5 受講料 3,000円

教材販売価格：農業経営簿記I・II(セット価格2,200円)
固定資産台帳(1冊1,000円)

6 持参する物

鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、大きめの電卓、教材(前年使用した教材可) ※昼食は各自ご用意ください

7 申込方法

お近くの農業委員会に、受講料、教材費を添えてお申し込み下さい

【問い合わせ先】農業委員会(内線2883)

令和5年度北五地区農業委員会大会表彰者のご紹介

8月17日、令和5年度北五地区農業委員会大会において、永年にわたり、地域農業の振興に功績のあった委員の方が表彰されました。

表彰されたのは、中泊町の澤田健吾委員、外崎満幸委員、神良一委員3名と、五所川原市農業委員会の相馬孝雄委員、小笠原進委員、柳原一夫委員3名です。

表彰者の皆さん、おめでとうございます。今後、更なる活躍をご期待申し上げます。

~五所川原市農業委員会表彰者~



相馬 孝雄 委員



小笠原 進 委員



柳原 一夫 委員

STOP!! 農業事故 安全第一

秋の農繁期を迎えるにあたり、事故を防止するため、安全第一で農作業にあたりましょう。

農作業安全のポイント!

- ①慣れた作業でも油断せず、安全を確認して作業しましょう。
- ②必ず、作業の合間に十分な休憩を取りましょう。
- ③自分は「大丈夫」と過信せず、無理のない作業を行いましょう。
- ④1人での作業は避け、やむを得ず1人で行う場合は、家族に作業場所と帰宅時間を伝え、携帯電話を持ちましょう。



- ☑脚立は安定した場所にしっかり固定
- ☑身を乗り出したり、天板上で作業しない
- ☑上り下りの時は、重い物を持たない

チェックしてみましょう

- ☑点検・調整時は必ずエンジンを停止
- ☑シートベルトの着用
- ☑ほ場の出入り口などでは 段差、傾斜等に注意



※参考：「青森県農作業安全推進協議会・青森県」作成によるチラシ

農地パトロール(利用状況調査)



当市では8月18日から9月1日まで、遊休農地や再生利用が困難な荒廃農地、違反転用がないか等について農地パトロール(利用状況調査)を実施しました。

調査は、農業委員、農地利用最適化推進委員、農林政策課職員、農業委員会各支所職員と当委員会事務局職員と共に行っています。

遊休農地は雑草の繁茂や病害虫の発生源となり、近隣の農地へ悪影響を及ぼすほか、集団的利用の阻害など、農地の機能低下を招く原因となります。

今回調査した結果は、現在集計中です。今後、集計した調査結果を基に、所有者に対し意向調査を実施していく予定です。

所有者の方は、農地の有効利用に向けて、ご協力くださるようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】農業委員会(内線2884)

ホコ天マルシェごしょがわら2023 開催のお知らせ

市産品の魅力発信・発掘をコンセプトとしたイベント「ホコ天マルシェごしょがわら2023」を開催します。

市特産品、グルメ、クラフトなどが大町通りに大集合！お子さまお楽しみコーナーやトランポリンコーナー、吹奏楽の演奏もありますので、ぜひお越しください。

- 開催日：10月7日(土)
- 時間：10:00～15:00
- 会場：立佞武多の館周辺
※旧ロータリーから立佞武多の館前を歩行者天国にします

みなさまへのお願い

駐車場は、お近くの有料駐車場をご利用ください。

【問い合わせ先】

五所川原地域中心街活性化イベント実行委員会事務局
（株）五所川原エフエム内 TEL:0173-34-3311

稲わら焼きはやめましょう!!

「青森県稲わらの有効利用の促進及び
焼却防止に関する条例」

平成22年6月25日施行

各種申請の締切り日

- ◎農地法第4条申請、第5条申請
・農地を農地以外のものとして使用する場合
例：住宅・車庫・店舗建築
毎月25日締切り(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎農地法第3条申請、農用地利用集積計画の同意、競売・公売買受適格証明願
・農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合
毎月25日締切り(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎あっせん申出
・あっせんにより農地を売買する場合
毎月5日締切り(5日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)

【問い合わせ先】 農業委員会
(内線2884、2885)

総会の開催予定

- 令和5年第11回総会
10月11日(水)10:00～
市役所2階 B・C会議室
- 令和5年第12回総会
11月10日(金)15:00～
市役所2階 B・C会議室

※過去の議事録はこちらのQRコードからご覧いただけます。

※法令により総会等の会議は公開されております。
また、会議録は農業委員会事務局にて閲覧できます。

【問い合わせ先】 農業委員会 (内線2881)

農地情報 令和5年9月現在

下記の農地について、受け手を探しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので、興味のある方は農業委員会までお問い合わせください。 ※その他の情報はQRコードからご覧いただけます。



番号	整理番号	区分	農地所在	地目	面積(a)	圃場整備有無	利用状況	10a当たり希望価格
1	350	売渡貸付	金木町芦野	畑	13.19	無	休耕畑	応相談
2	351	貸付	唐笠柳藤巻	畑	4.21	無	畑	総額10,000円
3	352	売渡	原子山元	畑	17.86	無	休耕畑	応相談
4	353	売渡貸付	金木町喜良市坂本	畑	43.12	無	畑	応相談
5	354	売渡貸付	稲実開野	田	46.86	無	田	応相談
6	355	売渡貸付	金木町喜良市坂本	畑	44.43	無	休耕畑	応相談
7	356	売渡	金木町喜良市千莉	畑	8.44	無	杉林	応相談
8	357	売渡貸付	高野広野	畑	22.79	無	畑	応相談

※農地を売りたい方・買いたい方、貸したい方・借りたい方はご相談ください。

【問い合わせ先】 農業委員会 (内線2885)

農業者のみなさん、 農業者年金に加入しませんか？

- ◆ 農業者の方なら広く加入できる
- ◆ 少子高齢化に強い積立方式(確定拠出型の年金)
- ◆ 保険料(月額2万～6万7千円)は選べて、いつでも変更可能(条件に該当すれば、若い世代は1万円から加入可能)
- ◆ 終身年金で、80歳前に死亡した場合は一時金が遺族へ
- ◆ 保険料が全額社会保険料控除になるなど税制の優遇で節税に
- ◆ 認定農業者など意欲ある担い手には保険料の国庫補助あり

【問い合わせ先】 農業委員会 (内線2882)

危険 農作業時のクマ出没に注意!!

秋になると、クマが冬眠に向け木の実などを食べ、よく動き回っています。いざという時のために、十分注意して農作業に従事しましょう。

クマの出没から身を守るために

- ◆ 作業する際は、ラジオなど音が出る物を携帯しましょう。
- ◆ なるべく複数で作業しましょう。
- ◆ クマの行動が活発になる早朝、夕方の作業時は気をつけましょう。
- ◆ 野菜や果実を廃棄した残さなどは、クマを誘引するので適切に処理しましょう。
- ◆ ガソリンなどの揮発性物質はクマの誘因物となるので保管場所に注意しましょう。

皆さん、農地のことでお困り ではありませんか？

農地に関する困りごとやご相談などがありましたら、お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員までご相談ください。



※地域の農業委員はこちらのQRコードからご覧いただけます。